

・ TOP

・ 過去の記事

・ 出版案内

・ 購読案内

・ 会社案内

・ お問い合わせ

仏教伝道文化賞を五木、嶋野の2氏が受賞

(財)仏教伝道協会（沼田智秀会長・信楽峻磨理事長）は21日、第38回仏教伝道文化として作家の五木寛之氏と、ニューヨークで禅の敷衍に努めている嶋野栄道氏（大菩薩禅堂金剛寺住職・師家）の2名が選定されたことを発表した。贈呈式は3月11日、東京・仏教伝道センタービルで行われる。

同賞は、仏教伝道文化に貢献のあった人物・団体を毎年2名（該当者がいない場合は一名）を選定し顕彰するもので、A項（研究・論文・踏査など）、B項（文芸・美術・音楽など）、C項（伝道者・実践者など）の中から選定される。毎年2項が対象となるが今年はBC項だった。また仏教伝道に功績があった人物におくられる仏教功労賞は今回該当者なし。

◉ 閉じる